

学校評価保護者用アンケート結果

[A よくあてはまる B ややあてはまる
C あまりあてはまらない D まったくあてはまらない]

1 教育活動

(1) 学校は、学校・学年だより、ホームページ等により教育の方針や子どもたちの活動等をわかりやすく伝えている。

A 58% B 39% C 2% D 1%

(2) 学校は、わかる授業、できるようになる授業や補充指導等を工夫し、子どもたちに学力を付けている。

A 40% B 51% C 8% D 1%

(3) 学校は、地域の特色を生かした教育活動を行っている。

A 52% B 43% C 5%

2 教育環境

(4) 学校は花壇づくりや清掃及び整理整頓の徹底等により、清潔感のある、気持ちのよい環境づくりに努力している。

A 58% B 37% C 5%

(5) 学校は、教室や廊下等において、写真や絵、子どもたちの作品等を掲示するなど、教育的環境づくりに努力している。

A 78% B 21% C 1%

(6) 学校は、安心・安全な場所づくりに努力している。

A 59% B 38% C 3%

3 職員

(7) 職員は、子どもや保護者の悩み等の相談によく対応してくれる。

A 55% B 38% C 6% D 1%

(8) 職員は、電話の対応、あいさつ等のマナーが身に付いている。

A 64% B 30% C 5% D 1%

(9) 職員は、あいご会等地域・PTAの行事に参加する等協力的である。

A 66% B 33% C 1%

4 子ども

(10) 子どもたちは、楽しく、元気に登校している。

A 81% B 19% C 1%

(11) 家庭学習は、10分×学年以上をめやすに取り組んでいる。

A 48% B 37% C 13% D 2%

(12) 子どもたちは、「ネーム、白い帽子、白い靴下」など「学びの心」にふさわしい身なりで登校している。

A 52% B 43% C 5%

(13) 子どもたちは、来校される方々に対して、あいさつ、えしゃくなどのマナーが身に付いてきている。

A 26% B 59% C 15% D 1%

(14) 子どもたちは、地域において、社会ルールを守って生活している。

A 29% B 63% C 8%

○ 自由意見の中には、学校に対する賞賛、激励の言葉をいただきました。有り難く受け止めさせていただきます。

一方で、厳しいご指摘もありました。反省すべきところは謙虚に受け止め、改善に努力してまいります。

● 学びの心や服装等の意見について

本校は、私服を基本としていますが、なんでもあり、全てが自由の方針をとっておりません。半ズボン等を含めて、他校（県下では標準服の学校がほとんどです。）や中学校との連携・連続性を考慮しながら、ある程度の制約（制約の中の個性）をもつことが今後、社会の一員として生きていく子どもたちには大切であるとの見解をもっています。

* おしゃれにこだわったり、メーカー品にこだわったりすることで、様々な状況をもつ子どもたちを服装等のことで悩ませないで学習に集中させるという配慮が必要であると思います。

* また、家を出る時、学校に学びに行くという心に切り替えることが必要です。標準服のある学校は標準服に着替えるときに、本校は白い帽子、ネーム、白い靴下という最低限の身なりを整えるときに、「学び心」への切替ができます。

● 半ズボンについては、標準服の他校とのバランスを考えての制約ですが、ひざ上、ひざ下の長さは、多少の許容範囲はあります。

（文責 校長 川口公男）